

楓 通 信 . 5 9



★ 地図上の番号は、2ページの自然情報と対応しています。

目次

- 2, 3... 自然情報
- 4, 5... 交通情報、トイレ情報など
- 6, 7... イベントカレンダー
- 8, 9... イベント報告、ボランティアより
- 10, 11... 環境省より、ニュース、クマ情報
- 12... 日光市の催し、お知らせ、その他 etc. etc...

日光湯元ビジターセンター
 日光の情報誌 No.59
 2005. 9. 30
 年6回発行・一部100円
 年間購読料1000円(送料込)

年間購読のお申し込みは、氏名・住所・電話番号を明記の上、郵便振替にて自然公園財団宛に購読料をお支払いください。
 (年途中からでもどうぞ!) 振替 No. 00370-3-7232
 NIKKO NATIONAL PARK
 環境省 日光湯元ビジターセンター
 〒321-1662 栃木県日光市湯元
 TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378
<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

① 目 力

奥日光のシカ達は、秋から冬にかけて移動の時期を迎えます。雪の少ない足尾などで冬を越すためです。でも、いくら雪が少ないとは言え、長く厳しい季節。春再び奥日光へ戻ってきたシカ達は、夏と比べてとてもやせています。

② 目 又

林道に散らばる食痕を見付けたのは7月20日。まだ熟さないうちから種を食べるのであね。果鱗(ひだの部分)の間にある種を食べると後に残ったものは...



エビフライみたい!!

③ 目 又

木の皮が剥がれていて、4本のツメ跡が残っていれば、「クマ剥ぎ」です。なぜ皮を剥ぐのか、いくつか説がありますが、まだよくわからないようです。ちなみに、夏に見付けたオオウラジロの木は甘い香りがしましたが、サワグルミはよくわかりませんでした。



■2004年の平均気温・湯元(℃)

	11月	12月
最高気温	10.4℃	3.2℃
最低気温	1.6℃	-5.4℃

■2005年日の出入り(宇都宮)

	11/1	12/1
日の出	6:03	6:33
日の入	16:44	16:25

■天文情報①

	11月	12月
新月	2日	2日
満月	16日	16日

※自然公園財団日光支部公園班の記録より ※国立天文台ホームページより

※星空年間2005より

この冬は 北からきたり 来きたりとり
ウオッチング

菖蒲ヶ浜の
オオワシ



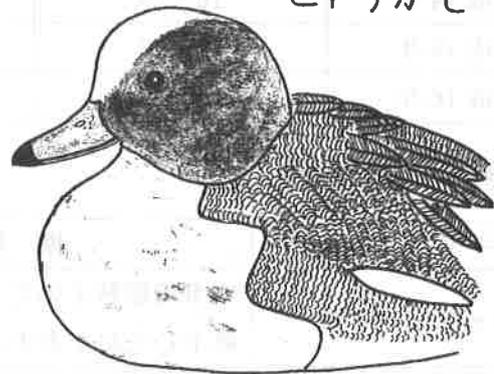
光徳の
キレンジャク



小 滝 の
アオシギ



湯ノ湖の
ヒドリガモ



他にも
ツグミ・カシラダカ・マヒワ・アトリ・
ベニマシコ・シメ・オジロワシ・カモ類
などが冬 奥日光にやってきます。

留鳥ですが 厳冬期に子育てをするカワガラスや
雪上に残されたヤマドリの足跡などにも注目!!

■天文情報②

※星空年間 2005 より

日時	現象	備考
11/17~19頃	しし座流星群極大	16日が満月なので、月明かりの影響あり。出現予想も少なめ。
12/14~15頃	ふたご座流星群極大	やはり 16日が満月なので、月明かりの影響あり。

■歩道情報

！通行止めのおしらせ！

場所	状況	お問合せ先
太郎山ハガタテコース	復旧の見通しはないようです。	日光市 観光課【0288-53-3795】
弓張峠～西ノ湖	一部通れない箇所があります。迂回して下さい。 今年度いっぱいかかりそうです。(表紙参照)	今市林務事務所【0288-21-1178】

■交通情報

交通規制

【金精トンネル】片側交互通行：10/1～12/26 (8:00～17:00)

時間全面通行止め：10/17～12/17 (21:00～翌朝 6:00)

道路の冬期閉鎖

※以下の日程は予定です。雪の状況によって、毎年変動があるので、期間の前後は事前に確認をしてください。

道路	閉鎖期間	お問合せ先
中宮祠足尾線 (旧中禅寺湖スカイライン)	12/1～4/20	栃木県日光土木事務所 【0288-53-1211】
金精道路	12/25～4/25	同上
山王林道 (奥鬼怒林道)	12/15～4/28	栃木県日光治山事務所 【0288-54-0539】

各種交通機関の営業期間

交通機関	営業期間	お問合せ先
低公害バス	～11/30	日光自然博物館 【0288-55-0880】
日光白根山ロープウェー	～11/3	丸沼高原総合案内 【0278-58-2211】
中禅寺湖遊覧船	～11/30	船の駅中禅寺 【0288-55-0360】

◇国道 120 号線の凍結にもご注意ください。

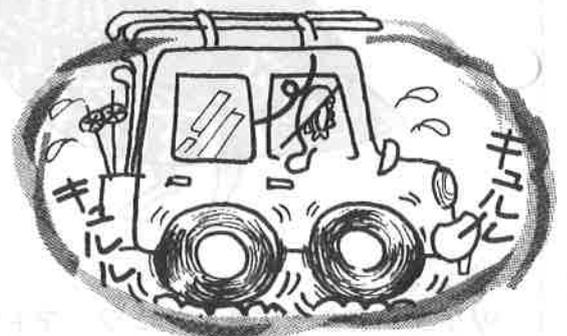
凍結時期の目安は、金精道路が 11 月中旬、いろは坂が 12 月上旬頃からです。

融雪剤の散布開始の時期 (過去 3 年)

年度	金精道路	いろは坂
平成 14 年	10/29	12/3
平成 15 年	11/23	12/5
平成 16 年	11/16	12/1

■キャンプ場情報

キャンプ場	期間	お問合せ先
湯元キャンプ場	炊事棟建替えのため、既に営業を終了しております。	日光湯元ビジターセンター 【0288-62-2321】
菖蒲ヶ浜キャンプ場	～10/29 の泊まりまで	奥日光林産興業 (有) 【0288-55-0158】
菅沼キャンプ村	～10/20	菅沼キャンプ村東京案内所 【03-3542-8441】 現 地 【0278-58-2958】
丸沼オートキャンプ場	～10/9 (土・日・祝のみ)	シャレー丸沼 【0278-58-4300】
光徳キャンプ場	既に営業を終了しています。	真岡市公民館 【0285-82-7151】



■スキー場情報

※雪の状況により、オープン日に若干の変動があります。

スキー場	期間 (予定)	お問合せ先
丸沼高原	11/3～ゴールデンウィーク明け	丸沼高原総合案内 【0278-58-2211】
光徳XC	12月中旬～3月雪がなくなるまで	日光アストリアホテル 【0288-55-6585】
日光湯元	12/17～3/31	東武興業 日光事務所 【0288-53-0900】 日光湯元ロッジ(シーズン中のみ) 【0288-62-2532】
菖蒲ヶ浜	休業	—
霧降高原	休業	—

■トイレ情報

奥日光では、冬の間、利用できないトイレがあります。(閉鎖期間は、雪の状況などによって変動します。)

❖冬期閉鎖期間❖

トイレ	閉鎖期間 (予定)
三本松	11/20～3/10
華嚴の滝駐車場	11/末～3/末
二荒山神社東側	
湯ノ湖畔	11/下～4/下
中宮祠足尾線	12/1～3/末
歌ヶ浜	
西6番園地	12/1～3/末
赤沼情報センター横	12/1～4/25
小田代原	
千手ヶ浜	12/上～3/末
明智平	
湯滝	12/上～4/下

❖冬期でも開いているトイレ❖



■森のギャラリー ～展示会のお知らせ～

ビジターセンター併設の“森のギャラリー”では、春から夏にかけて、写真展などが盛況のうちに開催されました。今後の年間の予定は、現在のところ以下の通りです。これ以外の日程は空いておりますので、展示希望の方は、当センターまでお問合せ下さい。また、展示は期間中、自由にご覧いただけますので、どなたでもお気軽に遊びにいらして下さい！(開館時間：9:00～16:30)

	1日	5日	10日	15日	20日	25日	31日
10月		3(月)⇒⇒⇒	〈和氣満男 写真展〉	⇒⇒⇒16(日)			
11月							

日光湯元ビジターセンター 2005年11・12月の催し

足尾 展望の備前楯山ハイキング

日本の公害の原点・足尾を一望する山頂からの特異な風景とともに、歴史に翻弄された町・足尾を見つめる良い機会ではないでしょうか。

日時：11月5日(土) 9:00~17:00

場所：足尾・備前楯山

集合：大谷川河畔日光市営無料駐車場

(JR日光駅北、日光地区商工会議所前駐車場)

参加費：¥3,000 (マイクロバス代含)

人数：20名 (中学生以上/先着順)

体感しよう!!自然体験プログラム

自然を違った視点から見る活動を通して、「発見」「想像」「創造」の楽しさを知ります。難しいプログラムではありません。一緒に森を感じませんか?

日時：11月6日(日) 10:15~15:00

場所：湯元周辺を予定

集合：日光湯元ビジターセンター

参加費：¥1,000

人数：15名 (大学生以上/先着順)



11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5 備前楯山 ハイキング
6 自然体験 プログラム	7	8	9	10	11	12
13 きたから きたとり	14	15	16	17	18	19 マス 採卵体験
20	21	22	23	24	25	26 つながり 探し
27	28	29	30			

冬鳥観察会 きたからきたとり

このイベントは、多くの鳥を見ることが目的ではありません。

今回は、鳥と植物とのつながりについて考えます。

日時：11月13日(日) 9:45~12:30

場所：菖蒲ヶ浜キャンプ場を予定

集合：菖蒲ヶ浜

参加費：大人¥500 小・中学生¥300

人数：20名 (どなたでも/先着順)



感じてみよう いのちのふしぎ マスの採卵体験

清涼静寂な晩秋の奥日光で、マスの採卵体験を行います。

いのちが生まれる瞬間を見て、さわって、感じてみましょう。

また、採卵体験後、中禅寺湖周辺の自然観察会も行います。

日時：11月19日(土) 9:00~15:00

場所：さかなと森の観察園およびその周辺

集合：さかなと森の観察園(菖蒲ヶ浜)

参加費：大人¥500 小・中学生¥300

(観察園入園料、消耗品費、障害保険料)

人数：30名 (小・中学生の親子、及び一般)

※このイベントは、水産総合研究センター中央水産研究所

日光庁舎と栃木県立 光自然博物館 日光湯元ビジター

センターの三者共催のイベントです。



12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				休館日	休館日	
4	5	6	7	8	9	10
	←		休館日		→	
11	12	13	14	15	16	17
	←		休館日		→	
18	19	20	21	22	23	24
	←		休館日	休館日		
25	26	27	28	29	30	31
	←		休館日			

冬の森でつながり探し

一見静かな冬の森。でも、よく見ればいろんな生きものたちのつながりが見えてくるはずですよ。

日時：11月26日(土) 10:30~14:30

場所：湯元周辺を予定

集合：日光湯元ビジターセンター

参加費：大人¥500 小・中学生¥300

人数：15名 (小学3年生以上/先着順)



開館日および開館時間

11月：月~金 9:00~16:30

土曜・休前日 9:00~17:30

※休館日なし

12・1月：土・日・祝日 9:30~16:30

※月~金 休館

年末・年始：12/29(木)~1/3(火)のみ開館

9:30~16:30

※10/5(水)より受付開始です。

定員になり次第締め切り。各催しとも、実施日の1週間前に受付終了。その時点で最低催行人数5名に達しない場合は中止とさせていただきます。

申込締切日以降でも、定員に達していない場合は受付けております。お問合せ下さい。



(財)自然公園財団 日光支部
環境省 日光湯元ビジターセンター
〒321-1662 栃木県日光市湯元
TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378
<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

■イベント報告

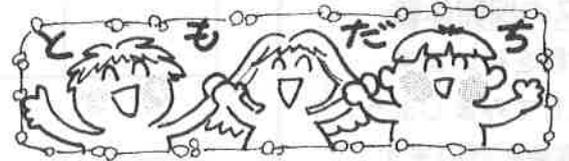
●戦場ヶ原・小田代原 花散歩 7月24日(日) 参加者:4名

小田代原はピンクの絨毯。ノアザミファンも今年の花つきの良さに驚きです。その他、ホザキシモツケ・イブキトラノオ・クルマユリ・クガイソウ・ハクサンフウロ・ノハナショウブ・イチヤクソウ・オニシモツケなど、多くの種類の花を見ることができました。小田代原は年々花の状態が良くなっているようです。これもシカ柵の影響でしょうか?これからも、花の名所として、多くの花が咲くことを願いたいものですね。

●第1回 オクフクラ 自然教室 7月25日(月)~26日(火) 参加者:小学生7名

ビジターセンター開設以来、初の“こども向け お泊まり自然教室”です。まずは、お互いを知る活動。その後、ゲームやルール作りを行いました。そして、アニマル・ウォッチングはシカに注目。シカの基本を知ったら、痕跡探しに挑戦です。夜の「シカのプチライトセンサス」も含めて、シカのことをたくさん知りました。夕食前に千手ヶ浜でフリータイム。曇り空でも裸足になって、砂と水の感触を体の中に刻み込みました。

2日目は台風接近のため、遠距離ハイキングを変更して、西ノ湖まで「雨の中のプチハイキング」を実施。9の強い絆も生まれました。台風の影響を受け、天候には恵まれませんでした。子どもたちの“センス・オブ・ワンダー”は尽きることはありませんでした。



●登山道笹刈り援助隊 7月30日(土) 一般参加者:8名

男体山の志津登山口(裏男体林道側)で登山道の笹刈りを行いました。これは、昨年に続いてセンター行事としては2回目のイベント。当日は好天に恵まれ、8名の一般参加者の他、インターンシップの大学生(P.11参照)3名、パークボランティア1名の総勢14名で、避難小屋までの間約120mの両側をきれいに刈払いしました。

●源流紀行 赤岩滝 8月 ①2日(火) ②18日(木) 参加者:①9名 ②19名

カラッと晴れた夏空の下、柳沢源流の赤岩滝へハイキングに出かけました。実に豪快で見応えある滝で、それまでの疲れが吹き飛びました。木漏れ日を浴びながらの林道は気持ち良く、途中、湧水で喉を潤し、一休み。ノリウツギ、ソバナやセンジュガンピと、花もいろいろ見ることができました。他にも、アサギマダラやオオミスジ等のチョウがヒラヒラと寄ってきたり、岩の割れ目から木が生えていたりと楽しませてくれました。



●スニーカーでも歩ける大谷川と左沢散策 8月5日(金) 参加者:7名

日光市営和の代温泉「やしおの湯」に大人や子どもが集合して、午前中は大谷川の右岸や左岸をハイキング。「葉っぱの形はいろいろあるんだなあ。」「お地藏様、行きと帰りで数が違うよ。」と、自然観察や史跡見学。大日堂跡でのんびりお昼をとり、美味しい湧水をガブガブのんだ後、午後は大谷川の支流・左沢へ。みんなハダシになり、夢中でサンショウウオ捕り。キレイな石を採取して、自慢大会もしました。

サンショウウオたちを沢に戻し、閉会式。「やしおの湯」で1日の汗をサッパリ流してから帰る方もいらっしやいました。

●森の工房へようこそ~♪ごはんがおいしい♪Myお箸づくり~ 8月①14日②15日 参加者:①10名 ②13名

緑が爽やかな奥日光の夏、ビジターセンターで開催していた「前庭フェスタ」の一環として、お箸作りに挑戦しました。今日みんなが使うのは、何の木の枝なんだろう?いくつかのヒントをもとに広場へ行って親探し。探し当てたのはシラカンバでした。曲がった枝を見て不安そうだった子も、一旦削りだせば真剣そのもの。とても素敵なお箸が勢揃いしました。倒れていたシラカンバから枝を分けてもらって作ったお箸、大事にしてあげてくださいね。

●刈込湖・切込湖の源流を訪ねる 8月21日(日) 参加者:19名

夏らしい青空の広がった朝、9時45分にビジターセンターを出発。目指すは刈込湖・切込湖の源流です。

刈込湖畔でをのんびりお昼食べたあと、いよいよ湖へ流れ込む沢の源流へ向います。沢沿いに続く鹿道や、コケの生えた倒木を伝って歩くこと約20分。岩の斜面から水が滲みだしている所へ着きました。まだ沢は上方へ続いています。今日はここまで。大勢が入ると、自然はすぐに傷ついてしまいますものね。

夏道、冬道に沢沿いのごろごろ道。変化の多いハイキングを楽しんだ一日でした。

●親子でのんびり コハンてゴハン&レイクサイド ミュージック 9月17日(土) 参加者:9名

いつもの親子シリーズなら自然観察が中心でしたが、今回の親子シリーズは、「自然の中に身を委ねれば、都会とは違った楽しみを発見できるはず」というコンセプトを基に組み立ててみました。

今回参加のチビッコたちは2歳~5歳で、幼児と呼ぶに相応しいおこちゃまでしたが、みんな元気に歩き通しました。天気がいいのも手伝ってか、砂浜ではみんな裸足になってマイナスイオンの飛び交う「湖浴」を楽しみました。でも、夢中になりすぎて、洋服を濡らしてしまい、お母さんに怒られたりも…。

これにしても、自然の中に身を委ね、のんびり過ごすっていいものですね。



■日光パークボランティアより

日光パークボランティア 森田 俊宏

森が語ること

湖畔では、ハルニレの大木が伸びやかに枝を広げている。湖に流れ込む沢は清冽で、水面をじっと見ていると、マスの美しい姿を見つけることができる。水音にまじって、林の奥の方から奇妙な鳴き声がある。陽が傾きかけたころ、その声はひとときわあたりに響くような気がする。ハルニレやミズナラの大木の陰から響いてくる、森全体が揺らぐほどの野太い声。

湖畔にたたずんで、小さな波の寄せ返しをぼんやりとながめながら、背中にこの声を聞いているとき、自分が周りの空気の中に溶かされていくように感じることもある。ここはかつて、素敵なキャンプ場が開かれていたが、今はそれもなく、湖も、森も、寡黙になっている。湖面から吹いてくる風が、少し強くなったのだろうか、葉擦れの音が大きく感じる。

湖に沿った道には、早くも枯葉が落ちていて、歩くたびに乾いた音を立てる。陽は既に西方の山の向こうへ沈んだらしく、地面に映る自分の影が、淡いものになっていく。残光を浴びて輝いていた湖面は、たちまち鈍い色に変わっていく。

沢筋が湖に落ち込んだ小さな入り江に出た。倒木に座って、一息入れることにした。一本一本の木が分からなくなるほど、辺りは暗くなっていった。ライターをつけた。足下になにか光るものがあった。もう一度ライターをつけてみた。光っていたのは、骨のようなものであった。かがみこんで、それを照らしてみた。歯のようなものがついている。大人の握りこぶしより少し大きいくらいの頭蓋骨であった。手のひらにのせてみた。それは、たよりないほどに軽いものであったが、眼球がはめこまれていたはずの空洞は、しっかりとした、濃い闇になっていて、遠くを、そして私を見つめていた。

背後に何かの気配を感じて振り返った。樹林の向こうから、じっと私を見つめている鹿の影が見えたような気がした。

■環境省より

●事務所移転に際してのお別れの挨拶

環境省北関東地区自然保護事務所 公園保護科 日光・湯元担当 渡辺 大介

以前にもお知らせしたように、10月1日から北関東地区自然保護事務所の主体は関東地方環境事務所としてさいたま市に移転し、現在の事務所は日光自然環境事務所として、日光国立公園の管理等を集約的に担当することになっています。

私も10月1日から移動することになりました。今年の4月から日光に赴任し、わずか半年での移動になります。半年という期間は短過ぎでしたが、地元の方々には日光の自然・文化・歴史を教えてもらうなど、大変お世話になりました。今まで本当にありがとうございました。私は移動になりますが、日光ではこれからも自然保護官、アクティブレンジャーが活躍していきますので、今後ともよろしくお願ひします。

●アクティブレンジャーって何？

環境省 日光アクティブレンジャー 倉持 加絵

環境省のアクティブレンジャーは、今年6月から全国に60名が配属されました。まだまだ新しい制度なので、ご存じない方も多いのではないかと思います。国立公園の管理業務を担う自然保護官(レンジャー)は、許認可や会議など室内業務に追われてなかなか現場に出られません。そこで、その補佐役として雇用されたのがアクティブレンジャーです。パトロールや利用指導など、野外での現場作業を主としています。

日光国立公園の奥日光地域には、現在、大嶋と私(倉持)の2名がおります。本誌前号で各々自己紹介させていただいたので、今回は毎日どんな仕事をしているか書くことにします。

パトロールは週3日、特に戦場ヶ原・小田代原・湯元などの利用者が集中する歩道は、毎週行くようにしています。歩道・休憩所・避難小屋・トイレ・看板などの点検・修理や、利用者指導、野生動植物の状況調査、利用状況調査などを行っています。また、ゴミ袋を携帯し、投げ捨てゴミを回収しながら歩いています。ときには、利用者や地元の方々から質問や要望などを聞いたりすることもあります。私たちは顔の見えるレンジャーとして、歩き回り、所内で情報を共有するようにしています。

そのほか、クマ出没注意看板を作って設置したり、地元主催の清掃登山や植物の除去作業などに参加したり、オーストラリアやインドネシアの海外レンジャーが来所したときにフィールドを案内したり、当所主催行事の準備を手伝ったりと、さまざまな仕事をしています。

日光での業務も4ヶ月が経過し、今後は大嶋が野生動物管理業務(主にシカ対策)、倉持が日光パークボランティア活動運営業務・ふれあい活動業務により力を入れて取り組む予定です。日光の自然を愛するだけでなく、保護と利用について、みなさんと一緒に真剣に考えて行きたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。

※環境省の日光国立公園のページからアクティブレンジャー日記がご覧いただけます！

<http://www.sizenken.biodic.go.jp/park/np/>

■ニュース 《こんなことがあります》

【感じてみよう いのちのふしぎ マスの採卵体験】

清涼静寂な晩秋の奥日光で、マスの採卵体験を行います。その後、中禅寺湖周辺の自然観察会も行います。

日 時：平成17年11月19日(土) 9:00~15:00

集 合：さかなと森の観察園(菖蒲ヶ浜)

募集人数：30名(小・中学生の親子、及び一般)

参加費：大人¥500 小・中学生¥300(観察園入園料、消耗品費、障害保険料)

※このイベントは、水産総合研究センター中央水産研究所日光庁舎と栃木県立日光自然博物館、日光湯元ビジターセンターの三者共催のイベントです。詳細はお問合せください。



■ニュース 《こんなことがありました》

【オオハンゴンソウ除去作戦行われる】

8月6日(土)、恒例となった外来植物・オオハンゴンソウ(キク科)の除去作業が、今年も大勢のボランティアの参加の下、湯元スキー場で行われました。今年是一般参加が約180名。オオハンゴンソウの花は、まだチラホラとしか咲いていませんでしたが、昼までの間に、約3tが抜き取られました。

【国立公園現場管理の学生インターンシップ】

夏休みの7~9月の間に、自然公園管理財団では、大学生のインターンシップを受け入れ、トイレ清掃や登山道のパトロール、シカ柵パトロール、オオハンゴンソウの除去等を体験してもらいました。

参加大学は、江戸川大学、共栄大学、新潟大学の3校。それぞれ3~5名ずつ、1週間~2週間に渡って、国立公園の現場管理業務を体験しました。

【盛況に終了した「森の楽しみ2005」ご報告】

11年目を迎えた「森の楽しみ2005」は、8月21~27日までの一週間、奥日光湯元温泉街を中心に開催されました。

森のコンサートを5会場で、また、湖畔では魚と触れ合うコーナーや魚に目印をつけて湖に放流するコーナー、ルアーを標的に投げ競うコーナー、湖上網引き大会、泉源では「温泉タマゴ」クイズなど、毎日どこかで何かがある楽しみをテーマに、湯元温泉を楽しんでいただく催しを実施しました。

各会場とも多数の参加をいただきました。コンサート会場では4会場が満席、台風で荒れた1会場でも50余名の方々が聴いてくださいました。延1,400余名でした。

また、日光市少年少女合唱団・日本童謡の会・和太鼓の響きも、とても喜んでいただき、無事終了することができ、スタッフ一同、感謝の意をこめ、ご報告します。(文:日光パークボランティア 赤坂 毅)

日光パークボランティア 2005年8月21日

■クマ情報

今年も、あちこちにクマが出没しています。音の出るものを持ち歩くなどして、ご注意ください。また、クマを見かけた方は、日光湯元ビジターセンターまでお知らせください。

【目撃情報】2005年8~9月

期間	件数	出没場所
8/1~31	31件	戦場ヶ原、泉門池付近、青木橋付近、小滝付近、戦場ヶ原小田代原分岐付近、赤沼付近、市道1002号線沿い、小田代歩道、西ノ湖付近、千手ヶ浜付近、光徳入口付近、国道120号線沿い、逆川沿い、湯滝駐車場付近
9/1~20	3件	小田代原付近、小田代歩道、白根山尾根コース上

※右の地図の●はクマが目撃された場所です。



■日光の催し

日付	催し物	時間	場所	お問合せ先
10/16(日)17(月)	日光東照宮 秋季例大祭	流鏝馬 10/16 13:00～ 千人行列 10/17 11:00～、13:00～	東照宮表参道	日光東照宮 【0288-54-0560】
10/25(火)	男体山閉山祭	10:00～	二荒山神社 中宮祠	二荒山神社中宮祠 【0288-55-0017】
11/25(火)	子供強飯式	10:00～	七里・生岡神社	日光観光協会 【0288-54-2496】
12/31(土)	除夜祭	日光東照宮 16:00頃～ 日光二荒山神社 17:00頃～	日光東照宮 日光二荒山神社	日光東照宮 【0288-54-0560】 日光二荒山神社 【0288-54-0535】
12/31(土)	歳末会	採灯大護摩供 23:45～	日光山輪王寺	日光山輪王寺 【0288-54-0531】

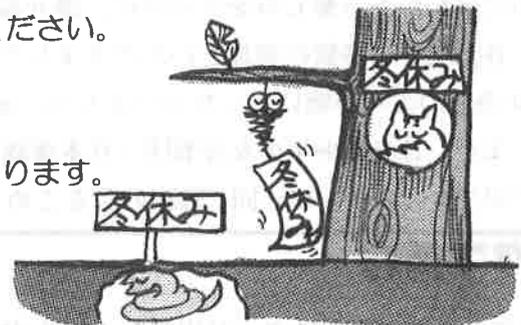
■お知らせ

★ビジターセンターの開館日と開館時間のお知らせ。

11月まで、日光湯元ビジターセンターは毎日開館しています。12・1月は、土日祝日、年末年始のみの開館となります。詳細はP.6～7のカレンダーをご覧ください。

★足湯、冬休みに入ります。

湯元内にある足湯「あんよの湯」は、12月からお休みになります。
来年のオープンは4月頃、気候と相談しながらとなります。



★パンの販売も冬休みです。

ビジターセンターで土日祝日に販売しているフウ・ド・ボワのパンも、12月からお休みです。
(今年の販売は、11月27日(日)までです。)また来年の春をお楽しみに！

■ビジターセンターへの寄付

ありがとうございます！

稲田光晴さま：水切り袋、
スーパーの袋等たくさん
斎藤日出世さま：イベント写真
宮地ゆみさま：紙、箱
星野雅夫さま：テンの剥製

次号は

11月下旬

発行予定です



■編集後記

朝晩が冷え込むようになってきました。なんと、朝の気温が8℃という日も。小田代原の草紅葉も綺麗です。仕事前の朝散歩が楽しくなってきます。(矢口)

前庭アスタ

日程：2005年7月16日(土)～8月21日(日)

参加費：無料

場所：日光湯元ビクターセンター

ビクターセンターに遊びにきませんか？



日光すごろく

野外絵画展

自然物の楽器

見て・触って・参加して！

8月14・15日には、森の工房もやってるよ。(詳しくは裏面を見てね。)

※展示・プログラムの内容は、天候・時期によって変わります。

木の工房へようこそ。 へーごはんが楽しいよ My お着っせりへ

日時：平成 17 年 8 月 14 日 (日)・15 日 (月)
13:00 ~ 15:30

場所：日光湯元ビジターセンター 前庭

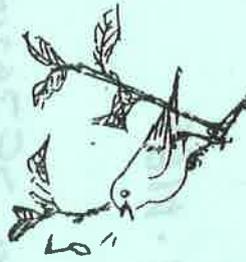
対象：子供から大人まで。(刃物の扱える方)

参加費：無料

人数：10 名 (先着順) 人数に達しない場合は当日も受け付けます。

お申し込み方法：下記の事項を お電話・Fax にて ビジターセンターまで
お知らせ下さい。

- ① イベントタイトル
- ② 氏名・年齢・性別 ③ 住所
- ④ お電話番号 (あれば Fax 番号も)
- ⑤ この催しをお知りには、た手段



日光湯元ビジターセンター

森の



がっこう

楽校

～森とおずみの切っても切れない関係～



森にはネズミが住んでいる！
森のネズミってどんなヤツ？
ネズミを知って、マスコットを作ろう！



 日 時：平成 17 年 7 月 17 日（日）

9：30～15：30（受付は 9：00 からです。）

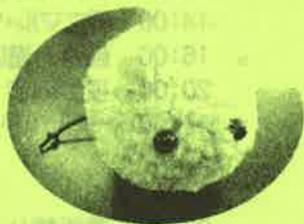
 場 所：光徳牧場周辺、日光湯元ビジターセンターを予定

 参加費：大人 ¥1,000 子供 ¥700（材料費含む）

 定 員：15 名（先着順／平成 17 年 6 月 4 日（土）より）受付開始）

 対 象：子どもから大人まで（小学生以上は、子どもだけでも可）

 内 容：森の中でネズミの痕跡を探し、午後はネズミのマスコット作りをします。



お問合せ・お申し込みは…

日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 栃木県日光市湯元

TEL：0288-62-2321 FAX：0288-62-2378



お申し込みは、電話・FAX にて次の事項を上記までお知らせください。

- ① イベントのタイトル
- ② 氏名
- ③ 住所
- ④ 電話番号（あれば FAX 番号も）
- ⑤ 年齢
- ⑥ 性別
- ⑦ 集台場所までの交通手段
- ⑧ この催しを何で知ったか

オクフタラ自然教室

いっぱい遊ぼう!

感性を育てよう!!
・仲間との生活を通して
・自然体験を通して



共に学ぼう!

発見しよう!!!

・自分って?
・他人って?
・自然って?

“元気”と“好奇心”を持って、奥日光へ集まれ〜っ!!



日時 : 平成 17 年 7 月 25 日 (月) 10:00~翌 26 日 (火) 16:15
活動場所 : 千手ヶ浜・西ノ湖周辺
集合・解散 : 低公害バス「赤沼車庫」停留場付近
参加費 : 2,000 円 (別途、宿泊費・低公害バス運賃が必要になります。)
募集人数 : 小学 4 年生~中学 3 年生 先着 10 名 最低催行人数→5 名
受付期間 : 平成 17 年 6 月 4 日 (土) より開始。
定員になり次第、締め切らせていただきます。



スケジュール

1日目

10:00 集合(低公害バス「赤沼車庫」)
11:00 「今日のメンバーって?」
13:00 「絆を作ろう!」
14:00 アニマル・ウォッチング
16:00 砂浜で遊ぼう!
20:00 夜の散歩
21:00 一日のふりかえり

2日目

07:30 遠距離ハイキングへ出発
15:00 2日間のふりかえり・わかちあい
16:15 赤沼にて解散

お問合せ・お申込みは…

日光湯元ビジターセンター 〒321-1662 栃木県日光市湯元

FAX: 0288-62-2321 FAX: 0288-62-2378

お申込みは、電話・FAXにて次の事項を上記までお知らせ下さい。

- ①イベントのタイトル ②氏名 ③住所 ④電話番号 (あればFAX番号も)
⑤年齢 ⑥性別 ⑦集合場所までの交通手段 ⑧このイベントを何で知ったか?

※「オクフタラ自然教室」の「オクフタラ」とは、「奥二荒」=「奥日光」のことです。
新しいイメージを吹き込もうと考えて、カタカナにしてみました。

源流紀行 赤岩滝

落差約100mを誇る奥日光の名瀑赤岩滝、
今回も奥日光の混雑を避けるため平日山行にいたしました。
涼味満点マイナスイオン豊富な滝しぶきを全身に浴びてリフレッシュ！！

主催：(財)自然公園財団 日光支部
日光パークボランティア活動運営協議会

日時：①平成17年8月2日(火) ②8月18日(木)

8:10～16:30(7:45より受付開始)

集合場所：赤沼車庫(低公害バス停)

募集人数：両日とも各20名 先着順 定員になり次第締切らせていただきます

参加費：大人800円 小中学生500円
(低公害バス代は各自負担⇒往復大人600円 小学生300円)

スケジュール

- 7:45 受付開始
8:10 赤沼車庫にて低公害バス乗車
8:32 西ノ湖入口にて下車・開会
8:50 出発 コース/西ノ湖入口～林道～柳沢 → 赤岩沢 → 赤岩滝(昼食) → 赤岩沢 → 柳沢～
林道～西ノ湖入口(～は林道歩き →は沢沿い歩き)
15:45 西ノ湖入口にて乗車
16:15 赤沼車庫にて下車・閉会
16:30 解散

持ち物：弁当、水筒、おやつ、敷物、雨具、替えの靴下、タオル、軍手、あればストック

服装：長袖、長ズボン(ジーンズ不可)、濡れても良い履きなれた靴、帽子、リュック

申込受付：平成17年6月4日より受付開始 両日とも定員になり次第締切らせていただきます

申込方法：電話又はファックスで次の事項をご連絡下さい。

- ① イベント名と参加希望日
- ② 氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所 ⑥電話番号(あればFAX番号) ⑦集合場所までの交通手段
- ⑧この催しを何で知ったのか

その他：・小雨決行です。不明の場合は当日朝6:30以降にお問い合わせ下さい。

・当日の状況によりスケジュールやコースを変更する場合がありますのでご了承下さい。

・替えの服、靴を用意したほうが良いでしょう、スタッフの車でお預かりします。

〒321-1662 栃木県日光市湯元

(財)自然公園財団 日光支部
環境省 日光湯元ビジターセンター

TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

戦場ヶ原、小田代原花散歩

奥日光の花が一番美しく輝く時、
高原をわたる風にそよぐ花をもとめてハイキング。

主 催：(財)自然公園財団 日光支部
日光パークボランティア活動運営協議会

日 時：①平成17年7月3日、10日、24日、(いずれも日曜日)
9:30～15:00 (9:15より受付開始)

集合場所：赤沼車庫 (低公害バス停)

募集人数：各10名 先着順 定員になり次第締切らせていただきます

参加費：大人800円 小中学生500円

スケジュール

9:15 受付開始

9:30 開会

9:40 出発

コース/赤沼P～(森コース)～小田代原～泉門池～青木橋～戦場ヶ原(原コース)～赤沼P

12:00頃 小田代原で昼食予定

15:00 解散予定

持ち物：弁当、水筒、おやつ、敷物、雨具、タオル、あれば双眼鏡

服装：長袖、長ズボン、履き慣れた靴、帽子、リュック

申込受付：平成17年6月4日より受付開始 (いずれも定員になり次第締切らせていただきます。)

申込方法：電話又はファックスで次の事項をご連絡下さい。

- ①イベント名と参加希望日 ②住所(郵便番号も) ③氏名 ④年齢 ⑤性別
⑥電話番号(あればFAX番号) ⑦集合場所までの交通手段 ⑧この催しを何で知ったか
(FAXの場合は参加希望日を必ずご記入下さい)

その他：・小雨決行です。荒天が見込まれる場合は前日に中止の旨をご連絡いたします。

・当日の状況によりスケジュールやコースを変更する場合がありますのでご了承下さい。

(財)自然公園財団 日光支部
環境省 日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 栃木県日光市湯元
TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378
<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

スノーボードでも
歩く

大谷川と左沢 散策

夜は
日光和楽踊だ!!

真夏の暑う〜い1日, 涼しい川浴いを 気軽に
ハイキング♪ 自然たっぷり, 歴史たっぷり, しかも温泉も!!
(自費だけど)
そして, 夜には「日光和楽踊」だよ!! (自由参加)

日時 : 平成17年 8月5日(金) 9:00~16:30

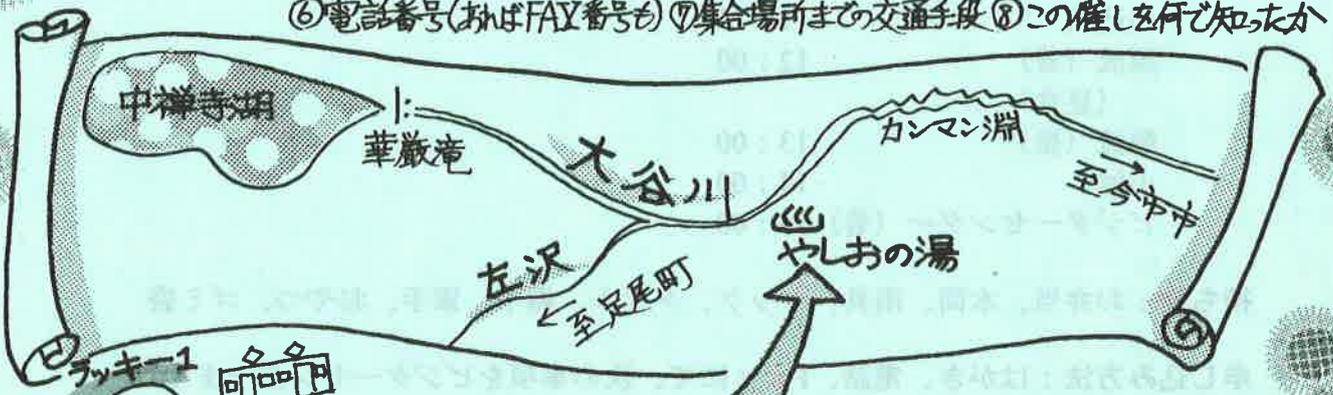
集合場所 : 日光和の代温泉 「やしおの湯」 (無料①有)

受付期間 : 平成17年6月4日(土)より受付開始 (先着20名)

参加費 : 大人 800円, 小中学生 500円

申込方法 : 電話, FAXにて次の事項をビジターセンターまで

- ①イベントのタイトル ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所
- ⑥電話番号(おはFAX番号も) ⑦集合場所までの交通手段 ⑧この催しを何で知るか



浅草発6:20の快速でも参加可!!

東武日光駅8:24着
東武日光駅8:29発 清滝行バスで
清滝1丁目バス停下車 8:45
スタッフの車がお迎えに参ります。

集合 9:00 (受付8:45~)
この間は, スタッフにおまかせコース♥
解散 16:30 (予定)

ラッキー2
左沢で童心にあわて
沢遊び!!
サングラスを
つけてお楽しみ

ラッキー3
1日歩き続けた
自分にゴホウ!!
温泉三昧!!
(自費だけど)

夜7時から
和楽踊!!
ラッキー4

環境省 日光湯元ビジターセンター
TEL 0288(62)2321 FAX 0288(62)2378

大谷川式踏襲

切込湖刈込湖の源流を訪ねる

切込湖刈込湖は歩いてしか行けない山奥の湖。ダケカンバやオオシラビソの原生林にひっそりと包まれたエメラルドグリーン^{エメラルドグリーン}の湖は、まさに「神秘の湖」。

真夏^{真夏}の一日、その源流を訪ねてみませんか。

主催：(財)自然公園財団日光支部

協力：日光パークボランティア活動運営協議会

日時：平成17年8月21日(日)

募集人員：15名(先着順)

参加費：大人800円、小中学生500円

受付期間：平成17年6月4日より(定員になり次第締切りとさせていただきます)

集合場所：日光湯元ビジターセンター前

集合時間：9:30

コースタイム：(往復コース 全コース約 8km)

ビジターセンター(発) 9:45

小峠 10:30

刈込湖 11:15

源流(着) 12:00

(昼食)

源流(発) 13:00

小峠 14:00

ビジターセンター(着) 15:00

持ち物：お弁当、水筒、雨具、ヤッケ、タオル、帽子、軍手、おやつ、ゴミ袋

申し込み方法：はがき、電話、Faxにて、次の事項をビジターセンターまでご連絡下さい。

- ①イベント名 ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所 ⑥電話番号(あればFax番号) ⑦集合場所までの交通手段 ⑧この催しを何で知ったのか

その他：・荒天中止です。不明の場合は、当日朝6:30以降にビジターセンターまでお問い合わせ下さい。

- ・当日の状況により、スケジュール等を変更する場合があります。
- ・参加中の怪我などについては、基本的に参加者の責任となります。

(財)自然公園財団 日光支部

環境省 日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 栃木県日光市湯元

TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

平成17年度オオハンゴンソウ等移入植物除去作戦参加者募集

今年も、オオハンゴンソウ等の移入植物除去作戦を湯元スキー場周辺で下記のとおり、実施する予定です。ご協力頂ける方は、是非、ご参加ください。

記

1.目的 奥日光の在来植物保護のために、オオハンゴンソウ等の移入植物を除去する。

2.主催 オオハンゴンソウ等除去作戦実行委員会

3.実施日時 平成17年8月6日(土) 9時集合、12時終了

4.実施場所等

受付場所：日光湯元ビジターセンター前

実施場所：日光湯元スキー場及びその周辺

5.参加者 一般公募による(参加費 無料) 定員300名

※事前に日光湯元ビジターセンターまで申し込み

6.持ち物 水筒、雨具、帽子、タオルなど、(あれば除去用の鎌など)

7.申込方法

・参加ご希望の方は、はがき、電話、FAXで日光湯元ビジターセンターまで次の事項をお知らせ下さい。(申し込み締め切り：平成17年7月30日)

①イベント名 ②氏名(団体の場合は団体名も) ③年齢 ④性別 ⑤住所

⑥電話番号(あればFAX番号) ⑦集合場所までの交通手段

⑧この催しを何でお知りになったか

8.その他

- ・荒天中止です。荒天が見込まれる場合には、前日に中止のご連絡をします。
- ・当日の状況によりスケジュール等を変更する場合がありますので、ご了承下さい。
- ・終了後、日光湯元温泉旅館協同組合のご協力により温泉入浴券をさし上げます。

(財)自然公園財団 日光支部

環境省 日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 栃木県日光市湯元

TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

奥日光・登山道笹刈り援助隊・募集!

奥日光の白根山や太郎山など登山道の一部は、ミヤコザザやチシマザサに覆われ過ぎて大変歩きにくく危険な状態にもなっています。登山道は、“私たちが自然に触れ合うための大切な施設”。夏の日、皆さんの力で、快適・安全な登山道を守るためササ刈りに汗を流してみませんか!終わった後は、湯元の温泉でゆっくり…

主催：(財)自然公園財団日光支部

協力：日光パークボランティア活動運営協議会

日時：平成17年7月30日(土)午前9時～午後3時

場所：白根山 or 太郎山山麓の登山道

集合場所：日光湯元ビジターセンター前

集合時間：9時

募集人員：20名(小学5年生以上)

参加料：無料

【日 程】

9:00 集合、開会

|| (移動)

10:00 作業開始

|| (ササ刈り作業)

12:00

|| (昼食)

1:00

|| (ササ刈り作業)

2:00

|| (片付け)

3:00 閉会

持ち物：帽子、軍手、タオル又は手ぬぐい、長靴、お弁当、水筒、おやつ、保険証

お申込み方法：ご協力頂ける方は、電話かFAXで次の事項をご連絡願います。

- ① イベント名
- ② 氏名
- ③ 年齢
- ④ 性別
- ⑤ 住所
- ⑥ 連絡先のTEL又はFAX
- ⑦ ジターセンターまでの交通手段
- ⑧ この催しをどこでお知りになったか

受付開始：平成17年6月1日より

申込み締切り：7月23日(先着順)

その他：①雨天中止です。②参加された方には、湯元の温泉入浴券を差し上げます。

③お泊りご希望の方には、旅館を紹介致します。

④当日の天候などによりスケジュールを変更させていただく場合がございますので、あらかじめご了承願います。

(財)自然公園財団 日光支部
環境省 日光湯元ビジターセンター
〒321-1662 栃木県日光市湯元
TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378